

農を活かして人を活かす

～岡山県美作市梶並地区の10年後を作る～

梶並地区活性化推進委員会

岡山県美作市梶並地区とは？



梶並神社



当人祭

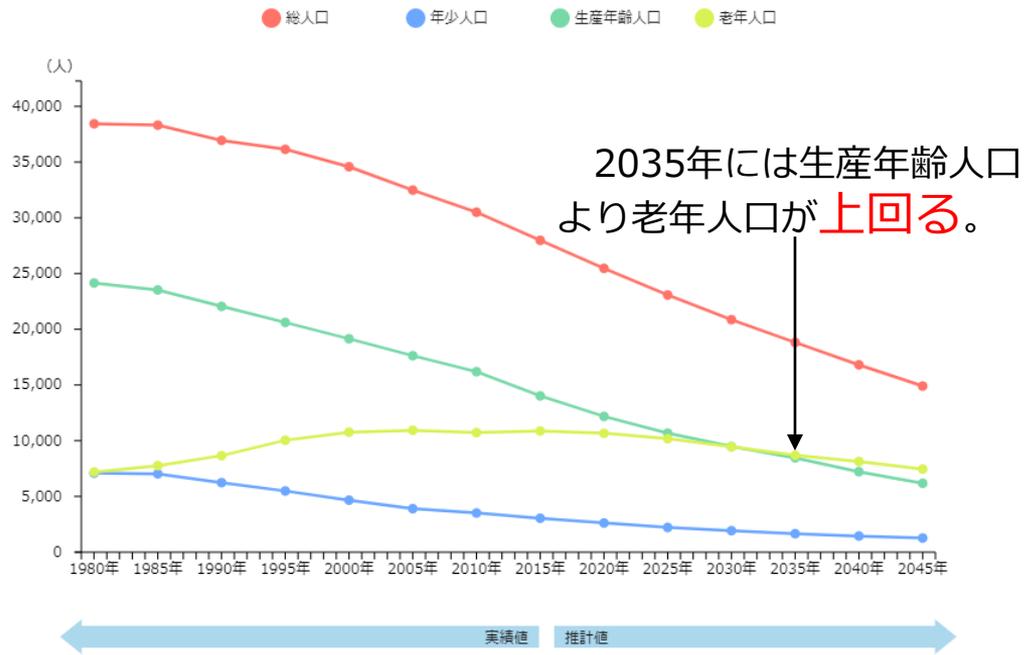


木地師の館



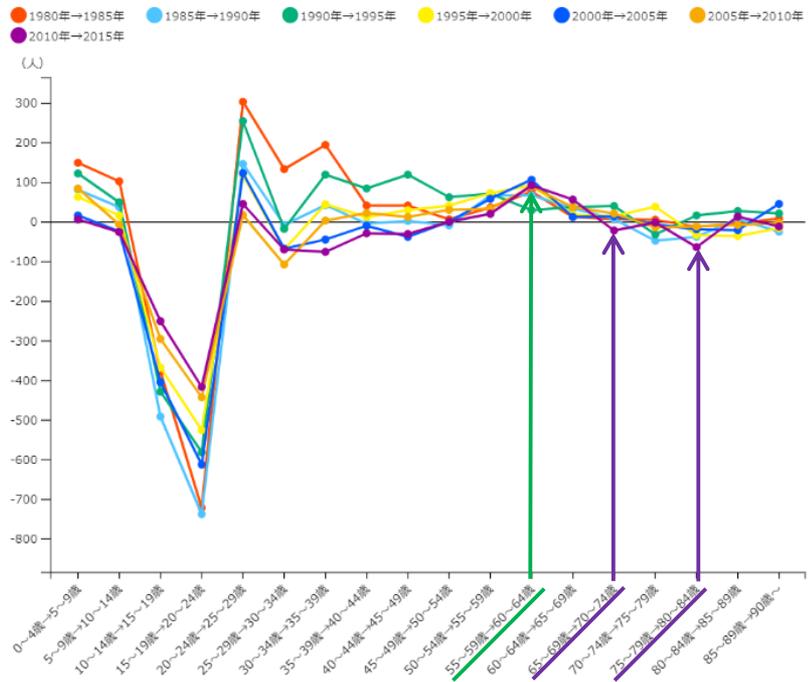
トム・ソーヤ冒険村

美作市の人口の推移



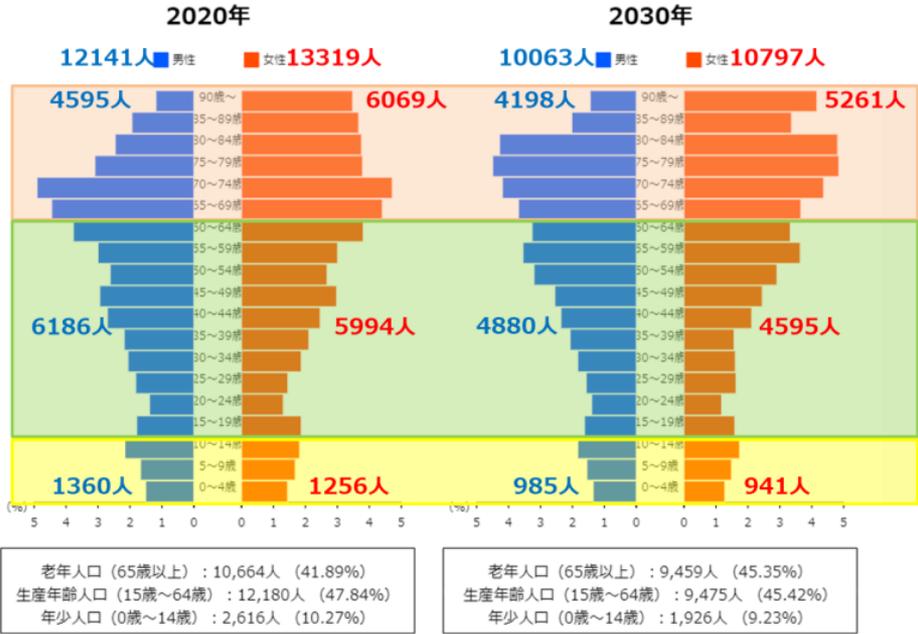
現在、高齢化率が65%の梶並地区はより深刻な問題

年齢階級別純移動数の時系列推移

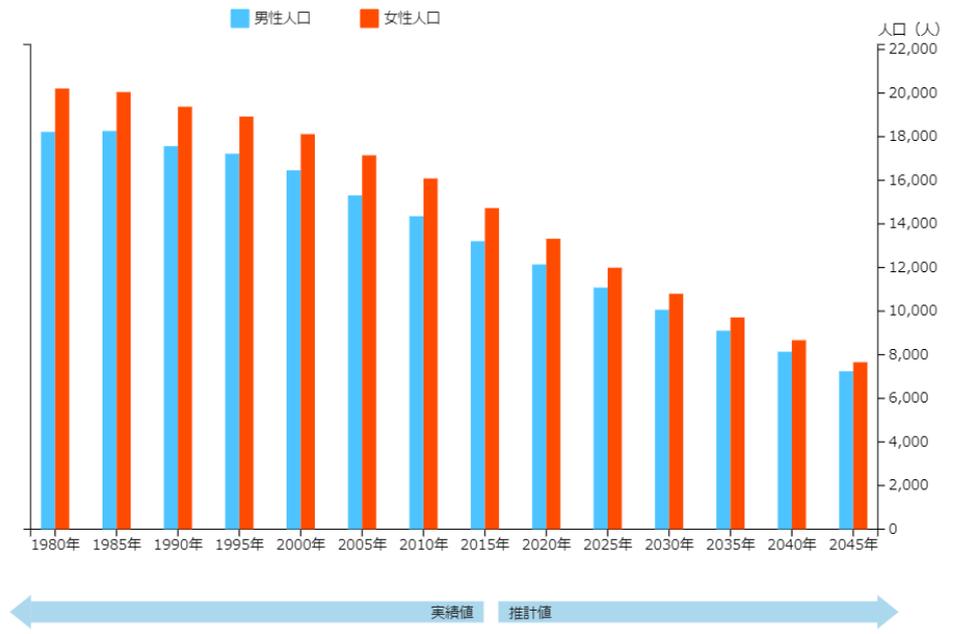


中高年層の移動数に変化

年齢別人口構成図



男女別人口の推移



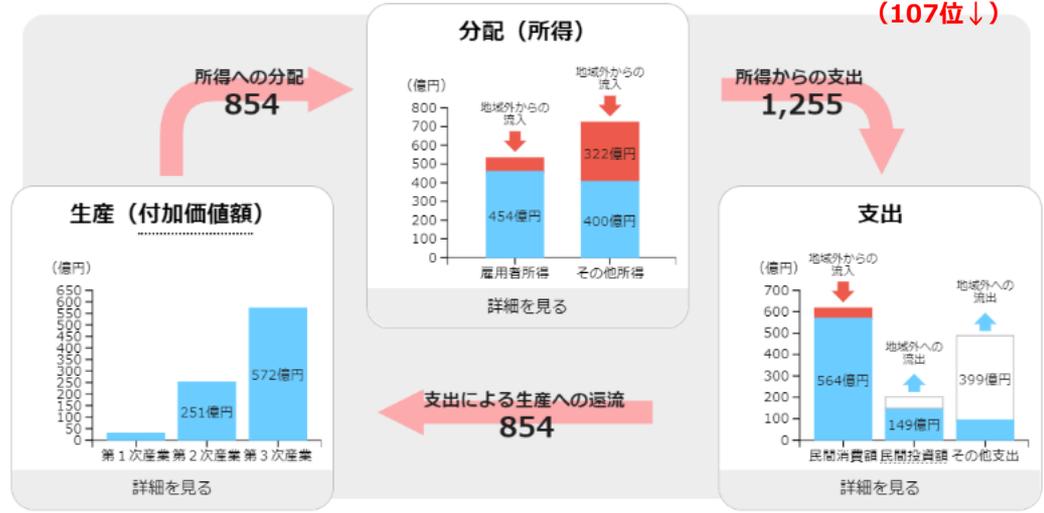
岡山県は女性の平均寿命 **日本第2位**

(参考：都道府県別統計とランキングで見る県民性)

地域経済循環率
68.0%
(1.9%↑)

地域経済循環図
2015年
指定地域：岡山県美作市

分配	雇用者所得	その他所得
所得 (一人当たり)	190万円	258万円
所得 (一人当たり) 順位	993位	531位
	(107位↓)	(120位↓)



第1・2次産業の付加価値額、雇用者所得が低く、地域外への支出が大きい

地域経済循環率が低い

生産	第1次産業	第2次産業	第3次産業
付加価値額 (一人当たり)	153万円	643万円	765万円
付加価値額 (一人当たり) 順位	1,489位	1,179位	754位

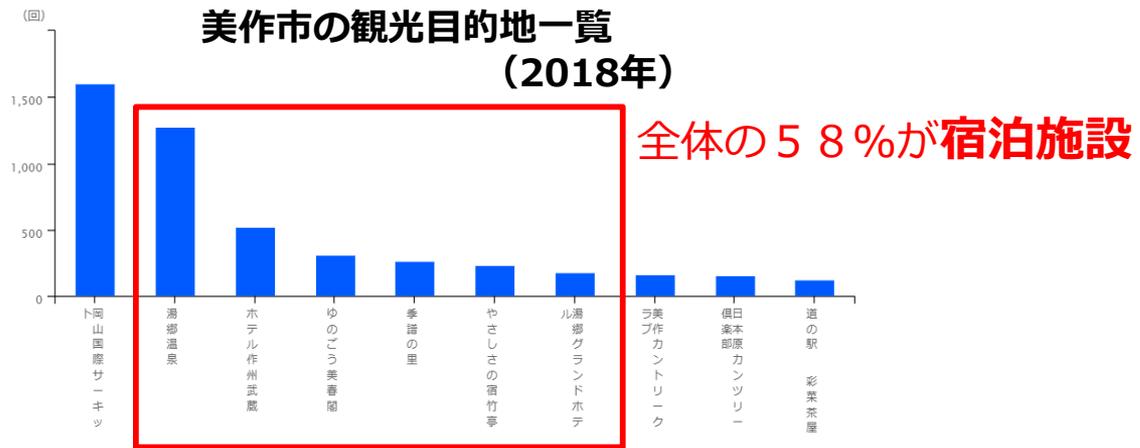
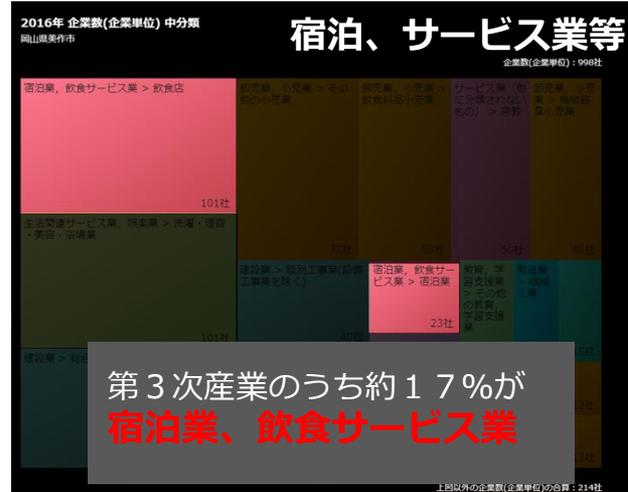
支出	民間消費	民間投資	その他支出
支出流出率	9.3%	-26.8%	-81.8%
支出流出率 順位	617位	1,064位	1,122位

(38位↑)(144位↓)(219位↓)

(143位↓)(165位↓)(172位↑)

※ () 内は2013年との比較 [全国1,719市町村順位]

RESASでみる産業と観光

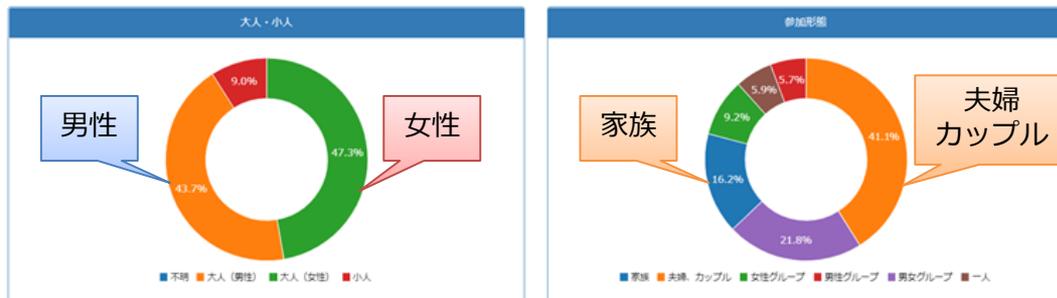


2019年度の宿泊動向（月別）



5, 8, 10, 1月に宿泊客が多く
中でも8月が一番多い

宿泊者の形態



男女比はほぼ同じ
家族、夫婦・カップルが過半数を
占めている

来訪者ランキング

順位	月間	
	国内	海外
1位	大阪府 (31.3%)	- (-%)
2位	兵庫県 (25.8%)	- (-%)
3位	岡山県 (20.3%)	- (-%)

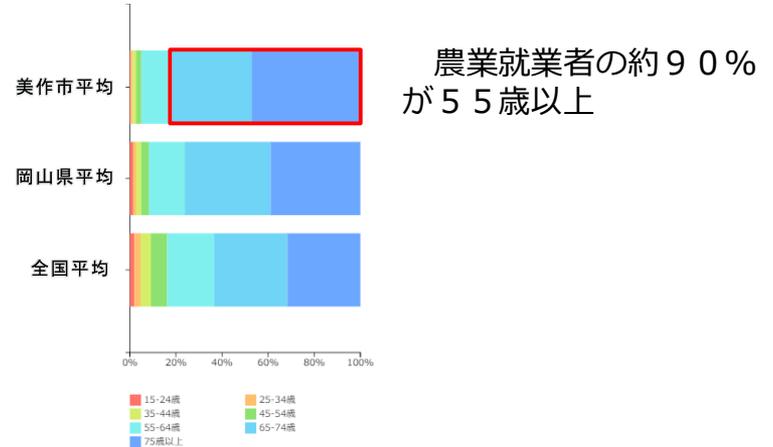
順位	年間	
	国内	海外
1位	兵庫県 (23.5%)	Taiwan (44.3%)
2位	大阪府 (19.4%)	Hong Kong (39.7%)
3位	広島県 (9.9%)	China (8.6%)

比較的近県の来訪者が多い

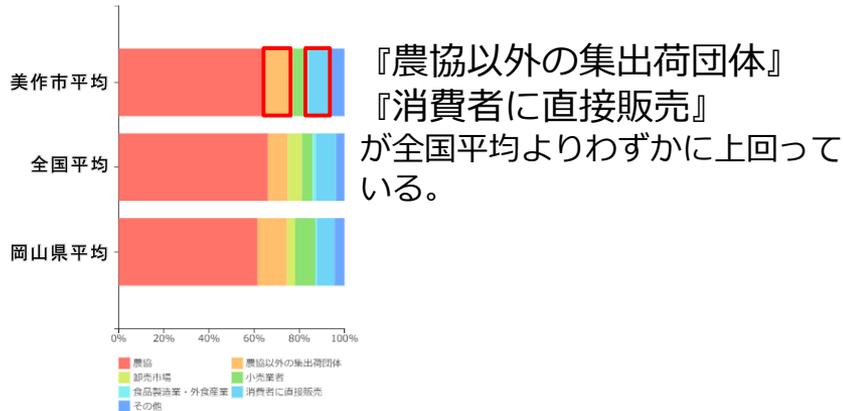
品目別 農業産出額



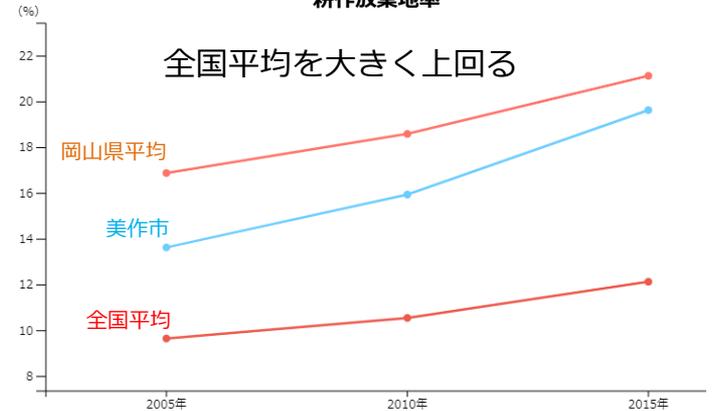
農業就業人口の年齢構成
2015年



農産物の出荷先別経営体数の割合
2015年



耕作放棄地率



分析結果

人口

- ・ 深刻な高齢化
- ・ 中高年層の人口微増
- ・ 長寿の女性が多い

- ・ 元気な中高年を活かす
- ・ 健康で元気な女性を活かす

経済

- ・ 梶並地区の現状を考慮して継続的に改善

- ・ 『稼ぐ力』の改善が必要

産業

- ・ 第3次産業が大部分を占める
- ・ 宿泊、サービス業の割合が高い

- ・ 宿泊、サービス業に活動を接続させる

観光

- ・ 近県から来るファミリー及び中高年をターゲットに

- ・ イベントに伴い来訪者が増加
- ・ ファミリー層、中高年夫婦が多い
- ・ 近県からの来訪者が多い

農業

- ・ 農業就業者の過半数が高齢者
- ・ 耕作放棄率が高い

- ・ ベテラン農家の知恵と経験を活かす
- ・ 耕作放棄地、休耕地を活かす

梶並地区の問題と対策



このままじゃ、梶並地区は人がいなくなって消滅してしまう

では、人口を増やしましょう



でも、どうやって？

梶並地区の魅力を伝えればいいんですよ



魅力？

豊かな自然！
後は・・・



後は？



なければ作れば
いいんですよ



そうか
新たな魅力が出来れば観光客も増え
関係人口も増加するかもしれないな

あとは誰が
どうやって作るかが問題ですね



梶並地区の問題と対策



働き口が少ない梶並地区では
なかなか人は集まらんのかな
いかのお～

地域の耕作放棄地を活用しては
いかがですか



?



でも、どうやって?

新規就農者や・農業継承者を
募るのです



そんなに簡単にい
くかのお・・・

まず農業に興味を
持ってもらうこと
が必要です



?



でも、どうやって?

農作物を食べて
もらったり、収
穫してもらえ
る場を作っては
いかがでしょう



そうか
そんな場が出来れば農業に関する自治体の支援体制なんかの話もできるので就農に対するハードルも少しは下げられるかも知れんな

あとは誰が
どうやって作るか
が問題ですね



フォーム・かじかつの設立

これまでの**梶並地区活性化推進委員会**の活動から派生した農業を通して、地域活性化への寄与を目的とした組織を設立



梶並地区活性化推進委員会とは？

2008年に20名で発足

定住支援・お試し住宅管理・地域の活動拠点『やまゆり苑』の指定管理・かじかつブランドの開発などで梶並地区の活性化推進を図る地域運営団体

現在20名（平均年齢66歳）で、年間を通し様々な活動を行っている。

耕作放棄地の再生整備活動

- ① こんにやく芋の栽培
- ② そばの植栽
- ③ 耕作放棄地再生利用優良活動表彰



かじかつブランドの開発

- ① 手作りこんにやくの製造
- ② かじかつ刺身こんにやくの販売
- ③ かじかつそば粉の販売



移住・定住者の確保（お試し住宅の委託管理）

- ① お試し住宅1号
- ② お試し住宅2号
- ③ お試し住宅3号



やまゆり苑の指定管理業務

- ① やまゆり苑
- ② 女性グループが運営する喫茶ほおずき
- ③ 収穫した玄蕎麦を加工する工房



梶並地区活性化推進委員会

ファーム・かじかつの役割



梶並地区活性化推進委員会とファーム・かじかつの連携

地元住民が主体で活動

梶並地区活性化推進委員会

新規移住者を視野に入れて活動

ファーム・かじかつ

空き家管理

お試し住宅管理

耕作放棄地の再生整備活動

地域のブランディング

各種イベント企画

畜産物の生産拡大

地域資源の保全管理

新規就農者に対する支援活動

地域の活性化

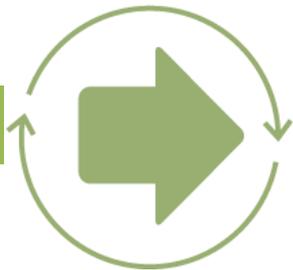
農業に関する活動

移住・定住促進に関する活動

地域振興に関する活動

梶並地区活性化推進委員会とファーム・かじかつの連携

農業に関する活動



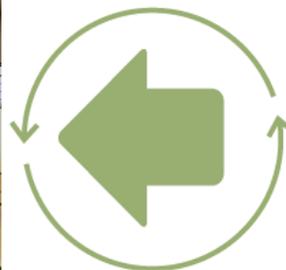
一部労働力の共有



農業用機械の共有



企画・ブランディング会議の実施



地域振興に関する活動

ファーム・かじかつの今後の展開



現在活動中の事業

蕎麦の生産拡大



これまで梶並地区活性化推進委員会が行っていた蕎麦の生産を拡大
加工・販売についても2団体が協力し、収益増加を目指し活動中

アスパラガスの生産



ファーム・かじかつが独自に生産
新たな特産物の産出を目指し活動中

ファーム・かじかつの今後の展開

活動を計画中の事業

空き家×休耕地



滞在型農園（クラインガルテン）の導入を計画中、週末移住等の関係人口の増加を画策
管理業務の一部を梶並地区活性化推進委員会の空き家管理システムに委託することで業務の分散化を図る

廃校×ファーム・かじかつ



平成28年3月に廃校となった梶並小学校の活用を検討
ファーム・かじかつの事業拡大に伴い様々な可能性を秘めており、地域の問題解決の糸口となる期待大

ファーム・かいかつの今後の取組み

01
知る



美作市内の宿泊施設、観光施設にポスター、パンフレットを配布
観光客にファーム・かいかつの活動を知ってもらう
SNS等を活用し情報を発信

02
感じる



農業体験やこんにやく作り体験等を通して農業の楽しさを感じてもらう

03
試す



クラインガルテンやお試し住宅を活用して、梶並地区での生活を試してもらう

04
繋ぐ



ベテラン農家や後継者のいない農家と就農を希望する移住者を繋ぐ

05
活かす



農を活かし、人を活かして地域の活動を活性化させることで梶並地区の未来を作る

ご清聴ありがとうございました

豊かな自然と様々な可能性を秘めた**環境**

この地で生きた経験豊富な**人財**

忙しいながらも追われることのない**時間**

**この3つの資源で梶並地区は
持続的な活性化を目指します**